

## ◆【全国発信記事】東北地方支部

### 令和3年度 — 石巻地区沖合底曳網漁船 組合員大会開催 —

7月28日、海員組合東北地方支部で「石巻地区沖合底曳網漁船組合員大会」を開催した。本大会は、石巻地区の沖合底曳網漁船の休業期間中に合わせて開催され、組合活動に対する理解を深めるとともに、次年度の労働協約改定要求について論議が行われた。

今大会は、新型コロナウイルス感染症防止対策の観点から出席者を絞り、マスク着用・アクリル板の設置・アルコール消毒の実施・ソーシャルディスタンスの確保など、さまざまな対策を徹底したうえで開催に至り、金子友貴広海上技術部員の司会で始まった。

次に、中野宏俊執行部員を議長に選任し、続いて、高橋雅幸東北地方支部長が「休漁期間の限られた時間の中、未だ新型コロナウイルス感染症が猛威をふるっておりますが、各船より代表としてご出席いただき感謝いたします。本組合員大会では海員組合の1年間の活動に対し理解を深め、次年度活動および労働協約改定要求について話し合う大変重要な会議です。皆さんの忌憚ない議論をお願いしたい」と、あいさつをした。

その後、議事次第に沿い、

- ①水産部の活動および東北地方支部の活動
  - ②労働協約の妥結内容などの報告と次年度の労働協約改定要求について
- など、質疑応答のなかでお互いの理解を深めた。

最後に、沖合底曳網漁船の取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いているが、課題解決に向け現場組合員と執行部が一丸となって取り組むことを確認して終了した。

「海員だより」